

晴海地区まちづくり協議会

1. 日時

令和7年3月4日（火）午後6時30分～午後7時50分

2. 場所

月島社会教育会館 晴海分館 アートはるみ 地下1階ギャラリー

3. 出席者

[構成員] 28人

[都・区関係者] 57人

[オブザーバー] 17人

計 103人

4. 議事等

（議事）

（1）晴海客船ターミナルに関する工事及び運営予定について 【資料1】

（2）中央区まちづくり基本条例に基づく区と区民との協議 【資料2】

（晴海二丁目住宅展示場）

（3）晴海五丁目における新たな歩行者等のネットワークの形成について 【資料3】

（4）水上スポーツ関連施設の整備について 【資料4】

5. その他

6. 質疑応答

《議事（1）》

①旧晴海客船ターミナルは、国内外の様々なクルーズ船などが寄港し、東京みなと祭の会場となるなど、長年都民に親しまれていた。新しい客船ターミナルも是非地元の人達をはじめ、多くの都民に親しまれる施設となるように工夫を施していただきたい。かつての客船ターミナルのように、寄港したクルーズ船などを間近に見られるようにできないか。例えば、屋上にデッキスペースを設置、または入港時や出港時に岸壁の一部エリアを柵で囲うなどして一般開放できないか。新しい晴海客船ターミナルも近隣住民をはじめ、都民から広く親しまれるような身近な施設になるよう、可能な限りの工夫をしていただければと思う。

⇒以前の晴海客船ターミナルと比較すると、規模もかなりコンパクトに簡素化されたものになっているが、ご意見を踏まえ、地元の方々に親しんでいただけるような施設にするべく工夫をしていきたい。具体的なことは今後検討させていただきたい。（東京都港湾局）

②客船が来る頻度はどの程度か。

⇒旧晴海客船ターミナルは年40回程度だった。令和7年は数が多くないが、令和8年は現時点で年50回程度の予約状況となっている。（東京都港湾局）

③1 隻あたりの客数はどの程度か。

⇒晴海客船ターミナルに来航する船は中小型規模の客船が中心となり、大小あるが乗船客は 100 人から多くて 1,000 人程度の幅がある。(東京都港湾局)

④乗船客は、近隣のエリアで滞留するのか、それとも都心まで行って観光するのか。どのようなスタイルになるのか。

⇒ほとんどの乗船客がツアーで観光バスやタクシーハイヤーを手配しているようで、直接ターミナルから観光施設に向かい、帰りもその車両でターミナルに帰ってくるのが一般的なスタイルである。(東京都港湾局)

⑤停泊時間はだいたいどのくらいか。

⇒船により様々だが、例えば、朝 8 時に来航し、夕方 16 時に離岸出航するケースは多いかと思う。(東京都港湾局)

⑥客船でどのくらいの人に来て、どれくらい盛り上がるのかを知りたかったので、イメージはわかった。

《議事（2）》

⑦自治会関係者で確認した内容のなかで 5 点ほど確認も兼ねて申し上げたい。

1 点目、8 月に旧晴海鉄道橋の遊歩道化が完成し、最終的にはぐり公園のような形で運河沿いを遊歩道でつなぐような整備をすると思うが、今回の整備があることにより 2032 年の当事業完了まで付近の遊歩道は整備されないのか。

2 点目、住宅展示場ができると緑も増えて良いと思うが、90 台程度の駐車場が整備された分の車が入ることとなる。隣接地の駐車場への車動線が既にあることも踏まえると、車動線が増える部分は子どもも通ることがあるので安全面が気になる。一つの解決策として、豊洲方面から、遊歩道などで裏側から迂回出来ればとも思うので、遊歩道整備の時期も気になった。

3 点目、コミュニティサイクルへの要望は従来から多かったので、今回 10 台置いていただけるとのことで良かったと思う。一方で、もう少し台数を増やせないかとか、電動キックボードのような移動手段のものも置けないかといった意見が自治会内では出ている。

4 点目、自転車に関しても駐輪場は来場者用 30 台と記載があるが、駐車場のコインパーキングと同様に有料でもよいので一般利用もできないか。

5 点目、晴海二丁目に飲食できるところがないので、難しいと思うが時間限定でも良いのでカフェ等を入れられないか。

また、看板等は景観が乱されないようなサイズ感にするなど、プライバシーの観点で隣接するパークタワーのところ等は意識して対策していただきたい。

⇒1 点目の遊歩道整備については、防潮堤に囲われている部分となり、遊歩道を連続して整備するためには防潮堤の部分も整備しないといけないので、今回の暫定利用が終わってからの検討となる。

2 点目の車両出入りについて、車との交錯が多い場所なので、駐車場入口に車の誘導のための警備員をつけるなど、安全面での配慮をすると事業者から聞いている。

3 点目のコミュニティサイクルについて、現状 10 台となっているが、台数については、利用状

況を見ながら検討していきたいと事業者から聞いている。

4 点目の駐輪場については、住宅展示場という性質も踏まえると来場者は車の利用が多いかと思うので、台数を多く用意しているわけではない。まずは施設利用される方用に駐輪場を確保しているという中で、地元の方の要望も踏まえ今後の利用を事業者とも検討していきたい。

5 点目のカフェについては、施設として飲食店舗は検討していないが、事業者からはイベントなども行くと聞いており、一般の方にも利用いただけるようなキッチンカーなども計画していると聞いているので、少しでもご要望に沿えるよう事業者にも伝えさせていただく。(中央区都市整備部)

⑧地域貢献で造った施設はあまり使われないことも多い。セミナーハウスがあったりするなど、面白いと思っているが、住関連スペースは戸建てを想定して考えられていると思うが、マンションリフォームも想定した展示をしていただけると、周辺の方も興味を持つと思う。また、晴海運河沿いのデッキの部分だが、もう少し広くしてほしい。将来的に運河沿いは遊歩道でつながっていくと思うが、そのことを垣間見せるような空間を整備できないかと区からも事業者にも要望してほしい。また、マンホールトイレの位置が晴海二丁目の住宅から遠く、吹きさらしのように見える。インフラがどう通っているのか分からないので可能性があるのか分からないが、直接住宅展示場に関係のない地域住民向けのスペースを、セミナーハウス近辺にまとめて整備いただければ分かりやすいのではないかな。

⇒デッキ部分を拡張されないかについては、利用状況を見ながら今後どうするかを検討していきたい。運河は晴海にとって貴重な資源なので、水辺を活かせるようなプランの検討要望があったことを事業者に伝えるようにする。マンホールトイレの位置はインフラや下水管の位置にもよるが、ご意見を伝えて検討してもらいたい。(中央区都市整備部)

⑨事業区域の図の空白になっているところだが、一体感のある景観に配慮されたものになるのか。スケジュールはどうなっているのか。

⇒空白の部分は、どのような土地利用にするかなどが決まっていない。所有者や利用する方がどう使うかは事業の中で今後計画されていくと思う。利用が決まらない場合、現状の更地のままであることも考えられる。(中央区都市整備部)

《議事(3)》

⑩バリアフリーを掲げるのであれば、階段をスロープに検討し直してほしい。勾配の問題もあると思うが、エレベーターを設置するくらいであればスロープを工夫してほしい。現状は基本設計と聞いているので、検討の余地はあるのではないかな。

⇒スロープについても検討はしてきたが段差が 3m 程度となり、バリアフリーで考えたときにかなりのスロープ距離が必要となる等、様々な課題がある。また港湾局の水門の管理用通路として車両が通れるようにする必要もあり、基本設計段階ではスロープではなく階段とさせていた状況となっている。将来、朝潮運河沿いのプロムナードが全て整備され、つながるようになる際には、検討も行えるのではないかなと思うが、基本設計で検討した中では、今回の整備によるスロープ設置は難しいと考えている。(中央区環境土木部)

⑪運用が始まると新たな課題が出てくると思うので、その都度ご相談させていただきたい。

《議事（４）》

⑫これまでの議事(1)～(3)で出た意見をできる限り検討していただきたい。

議事(4)も基本的に賛成だが、一番の問題は黎明橋公園とスカイリンクタワーの間の区道が非常に狭く、駐車場から出てくる車も多いことである。関係者には、車での運搬等は一切無いことを徹底していただきたい。

⇒水道局が今工事をしているが、区としても都と協議をさせていただきながら、区道の状態も考えていかないといけない。今の状態での車両の出入りについては事業者にも伝達する。黎明橋公園は基本的には晴海の真ん中であって人が集まってくる場所になるので、黎明橋公園に、ある種のクラブハウスの的なものを作って、地域のイベント等ができるような検討も必要と思っている。今は水道局の工事もあるので、積極的なアプローチはしていないが、将来像を描き出せるようにアプローチしていきたい。中央区は人口が増加しており、区民一人あたりの公園面積や公共施設は人口が増加しており、公共施設を充実させていくためにも、「はるみらい」のように、ある用途に限定しないで、お年寄りから子どもまで時間を変えて使用することができるような施設づくりとか、単一用途で施設を造らないとか、公園等については水辺もある種の公園とみなして積極的に使っていきたいと思っている。ある程度まとまった土地で使っていない土地があるとする、中央区内には晴海にある都有地しかない状況である。まちづくりの中で都とも協議しながら活かしていかないといけないと思っている。晴海は平坦に細く長く、まだ人が回遊しているにぎわいが感じられない。まだ晴海のまちづくりは進行中で完成しておらず、トータルでどういう整備をしていくかだと思っている。臨海地下鉄の駅が三丁目と四丁目のところできると、晴海全体の駅前広場も作る必要があると思っている。全て進行中となるので、引き続きご協力をお願いしたい。(中央区副区長)

⑬都の水道局の工事は順調に進んでいるのか。勝どきと晴海が大きな災害時に水が来ないような大変なことにならないように、できる限り早くやっていただきたいので水道局にもお願いしてほしい。

⇒水道局にその旨、伝えるようにする。水道局の工事は、上水のバイパス管が閉塞している状況を改善するものであり、水道局としてはバックアップ機能を有した重要管でもあるとのことで、区としても大切な公園だが致し方がないということで工事を了承したところである。(中央区環境土木部)

⇒水道局の工事だが、現状では相談レベルであり、黎明橋公園を使って工事を実施したいというお話を聞いているところ。スケジュールとしては、令和8年度から12年度くらいまでの間で実施する予定と伺っている。水道局の設計や工程等の検討ができ次第、まちづくり協議会における説明の機会を調整したい。(中央区環境土木部)

《その他》

・特になし

以上